

問1 地方自治体が、地域に住む住民の願いをとり入れて行う仕事として、正しいものはどれですか。

- | | | | |
|--------------------------|-----------------------------|-------------------------------|--|
| 1. 裁判を行って、事件や争いごとを解決すること | 2. 日本全体の予算を決めて、外国との外交を進めること | 3. 外国と条約を結んだり、新しい法律をつくったりすること | 4. さまざまな施設をつくったり、災害時の救援や復興のために働いたりすること |
|--------------------------|-----------------------------|-------------------------------|--|

問2 天皇が国事行為を行うとき、だれの助言と承認が必要ですか。

- | | | | |
|-------|-----------|--------|-------|
| 1. 内閣 | 2. 都道府県知事 | 3. 裁判所 | 4. 国会 |
|-------|-----------|--------|-------|

問3 国の平和と安全を守るための機関としてつくられた組織は何ですか。

- | | | | |
|--------|----------|--------|--------|
| 1. 警察庁 | 2. 海上保安庁 | 3. 消防庁 | 4. 自衛隊 |
|--------|----------|--------|--------|

問4 国会の二つの院のうち、任期が4年で、途中で解散されることがあるのはどちらですか。

- | | | | |
|--------|--------|----------|--------|
| 1. 衆議院 | 2. 内閣府 | 3. 最高裁判所 | 4. 参議院 |
|--------|--------|----------|--------|

問5 選挙で自分たちの代表を選ぶなど、国民が国の政治に参加する権利のことを何といいますか。

- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| 1. 自由権 | 2. 参政権 | 3. 生存権 | 4. 平等権 |
|--------|--------|--------|--------|

問6 国会が国の政治において、もっとも大切にしていることは次のうちどれですか。

- | | | | |
|---------------------|----------------------------|--------------------|--------------------------|
| 1. 国の大臣たちだけで法律を作ること | 2. 国会以外の機関が考えたことをそのまま認めること | 3. 外国との条約を一人で決めること | 4. みんなで話し合い、多数決で方針を決めること |
|---------------------|----------------------------|--------------------|--------------------------|

問7 裁判所が、争いごとや犯罪を解決するときに、判断の基準とするものは何ですか。

- | | | | |
|-----------|------------|----------|----------|
| 1. 外国のきまり | 2. ニュースの評判 | 3. 個人の意見 | 4. 憲法や法律 |
|-----------|------------|----------|----------|

問8 人が生まれながらにして持っている、人間らしく生きる権利を保障する、日本国憲法の3つの原則の1つを何といいますか。

- | | | | |
|---------|-------------|---------|---------|
| 1. 地方自治 | 2. 基本的人権の尊重 | 3. 国民主権 | 4. 平和主義 |
|---------|-------------|---------|---------|

問9 日本国憲法では、国の政治を決める力は誰にあると決められていますか。

- | | | | |
|---------|-------|-------|---------|
| 1. 国会議員 | 2. 天皇 | 3. 国民 | 4. 総理大臣 |
|---------|-------|-------|---------|

問10 日本の基本となる憲法である「日本国憲法」が、実際に効力をもつようになった（施行された）日はいつですか。

- | | | | |
|--------------|---------------|---------------|---------------|
| 1. 1947年5月3日 | 2. 1950年6月25日 | 3. 1946年11月3日 | 4. 1945年8月15日 |
|--------------|---------------|---------------|---------------|

問11 衆議院が解散されたとき、新しく議員を選ぶために行われる選挙のことを何といいますか。

- | | | | |
|---------|---------|--------|---------|
| 1. 住民投票 | 2. 地方選挙 | 3. 総選挙 | 4. 補欠選挙 |
|---------|---------|--------|---------|

問12 日本国憲法において、天皇は国や国民のまとまりの何であると定められていますか。

- | | | | |
|--------|-------|-------|-------|
| 1. 支配者 | 2. 象徴 | 3. 首長 | 4. 代表 |
|--------|-------|-------|-------|

問13 選挙で、有権者（ゆうけんしゃ）のうち実際に投票した人の割合のことを何といいますか。

- | | | | |
|---------|---------|--------|--------|
| 1. 政治参加 | 2. 国民主権 | 3. 投票率 | 4. 選挙権 |
|---------|---------|--------|--------|

問14 日本国憲法が「平和主義」を掲げて、戦争をしないと決めているのはなぜですか。

- | | | | |
|---------------|----------------|--------------|------------------|
| 1. 新しい兵器を作るため | 2. 外国の領土を広げるため | 3. 軍隊を強くするため | 4. 世界中の国と仲良くするため |
|---------------|----------------|--------------|------------------|

問15 国会には「衆議院」と「参議院」の二つの院がありますが、任期が6年で、途中で解散することがないのはどちらの院ですか。

- | | | | |
|--------|---------|-------|--------|
| 1. 衆議院 | 2. 地方議会 | 3. 内閣 | 4. 参議院 |
|--------|---------|-------|--------|

問16 日本国憲法の原則の1つである「基本的人権の尊重」において、保障されている権利はどのようなものですか。

- | | | | |
|------------------------|--------------------------------|-----------------------------|--------------------------------|
| 1. 外国と戦争をするときに、武器をもつ権利 | 2. 人が生まれながらにして持っている、人間らしく生きる権利 | 3. 国が国民にあとからあたえる、特別な仕事をする権利 | 4. 特定のきまりを守った人だけがもらえる、お金をかせぐ権利 |
|------------------------|--------------------------------|-----------------------------|--------------------------------|

問17 内閣が「閣議」を開いて話し合いを行う一番の目的は何ですか。

- | | | | |
|-------------------|--------------------|------------------------|---------------------|
| 1. 国民全員の意見を直接聞くため | 2. 裁判官の判決の内容を決めるため | 3. 国会で使う予算の使い方をテストするため | 4. 内閣として一致した決定を行うため |
|-------------------|--------------------|------------------------|---------------------|

問18 内閣が国の政治を進める中心となって活動するとき、その最高責任者となるのは誰ですか。

- | | | | |
|-----------|----------|-------|------------|
| 1. 内閣総理大臣 | 2. 衆議院議長 | 3. 天皇 | 4. 最高裁判所長官 |
|-----------|----------|-------|------------|

答え合わせ・解説 No.1

問1	答え 4 さまざまな施設をつくったり、災害時の救援や復興のために働いたりすること	地方自治体は、住民の願いをもとに施設をつくったり、災害が起きたときの救援や復興のために働いたりします。
問2	答え 1 内閣	天皇が国事行為を行うには、内閣の助言と承認が必要であると憲法に定められています。
問3	答え 4 自衛隊	国の平和と安全を守るための機関としてつくられた組織を「自衛隊」といいます。
問4	答え 1 衆議院	衆議院は国民の意見をより早く反映させるため、任期が4年と定められており、内閣総理大臣の判断などによって任期の途中で解散されることがあります。一方、参議院には解散がなく、任期は6年と決まっています。
問5	答え 2 参政権	選挙で代表を選ぶなど、政治に参加する権利のことを参政権といいます。
問6	答え 4 みんなで話し合い、多数決で方針を決めること	国会は、国民から選ばれた代表が集まって、国の政治の方針について意見を交わし、最後は多数決で物事を決定する大切な機関です。特定の個人だけで決めるのではなく、話し合いを通じて決めることが民主政治の基本となっています。
問7	答え 4 憲法や法律	裁判所は、個人の意見や評判ではなく、憲法や法律にもとづいて公正に判断を行います。
問8	答え 2 基本的人権の尊重	人が生まれながらにしてもっている、人間らしく生きる権利を保障することを基本的人権の尊重といいます。
問9	答え 3 国民	日本国憲法の大きな柱の一つである「国民主権」は、国をどうするかを決める最終的な権利が国民にあるという考え方です。日本が民主的な社会であるための最も大切な原則です。
問10	答え 1 1947年5月3日	日本国憲法は、1946年11月3日に公布（発表）され、翌年の1947年5月3日に施行（スタート）されました。
問11	答え 3 総選挙	衆議院の解散によって議員の身分が失われるため、新しい議員を選ぶために全国で行われる選挙を総選挙と呼びます。総選挙の結果によって、国会の勢力図が大きく変わることがあります。
問12	答え 2 象徴	日本国憲法では、天皇は国や国民のまとまりの「象徴」と定められています。
問13	答え 3 投票率	投票率は、選挙に行ける権利を持つ人たちが、実際にどれくらいの割合で投票所へ足を運んだかを示す数字です。この数字が高いほど、多くの人が政治に関心を持っていることになります。
問14	答え 4 世界中の国と仲良くするため	日本国憲法の平和主義は、二度と戦争の苦しみを繰り返さないという誓いから生まれました。戦争を放棄することで、世界の人々と平和に暮らすことを目的としています。
問15	答え 4 参議院	参議院は任期が6年と定められており、衆議院のような解散という仕組みがありません。これにより、じっくりと時間をかけて慎重に話し合いや法律の検討ができるようになっています。
問16	答え 2 人が生まれながらにしてもっている、人間らしく生きる権利	基本的人権は、人が生まれながらにしてもっている、人間らしく生きるための大切な権利です。
問17	答え 4 内閣として一致した決定を行うため	内閣は行政の仕事を行うチームのような存在です。メンバーである大臣たちがバラバラな考えで動かないように、閣議を通じて内閣としての意見を一つにまとめ、国の方針を決定することが大切なのです。
問18	答え 1 内閣総理大臣	内閣総理大臣は内閣のリーダーであり、国の政治を進める行政のトップです。各省庁をまとめる国務大臣を任命するのも内閣総理大臣の重要な役割です。

答え合わせ・解説 No.2

問1	答え 1 平和主義	戦争をしないこと、戦争のための戦力をもたないことを定めた原則を「平和主義」といいます。
問2	答え 4 みんなで話し合い、多数決で方針を決めること	国会は、国民から選ばれた代表が集まって、国の政治の方針について意見を交わし、最後は多数決で物事を決定する大切な機関です。特定の個人だけで決めるのではなく、話し合いを通じて決めることが民主政治の基本となっています。
問3	答え 2 基本的人権の尊重	「基本的人権の尊重」とは、誰もが生まれながらにして持っている、自分らしく幸せに生きる権利（基本的人権）を大切にすることです。国民主権、平和主義と並ぶ、日本国憲法の三原則の一つです。
問4	答え 3 国会が決めたルールをもとに、実際に社会の仕組みを動かすため	国会はみんなの代表が集まって「どんなルールにするか」を話し合う場ですが、実際にそのルールを使って道路を作ったり、教育を整えたりする仕事には、専門的な活動を行う「行政機関」が必要だからです。国会と内閣は、役割を分担して協力することで、国の政治を安定させています。
問5	答え 4 裁判員制度	一般の国民が裁判員として選ばれ、裁判に参加する仕組みを裁判員制度といいます。
問6	答え 2 参政権	選挙で代表を選ぶなど、政治に参加する権利のことを参政権といいます。
問7	答え 3 国民の義務	日本国憲法で定められた、国民が守るべき3つの義務を「国民の義務」といいます。
問8	答え 1 一般の国民	裁判員制度は、専門家だけでなく、一般の国民が裁判員に選ばれて裁判に関わる制度です。
問9	答え 4 内閣として一致した決定を行うため	内閣は行政の仕事を行うチームのような存在です。メンバーである大臣たちがバラバラな考えで動かないように、閣議を通じて内閣としての意見を一つにまとめ、国の方針を決定することが大切なのです。
問10	答え 1 内閣	国が一年間にどのようなことにいくらお金を使うのか、その計画（予算案）を立てる役割は内閣にあります。国会は、内閣から出された予算案を話し合って決定する場所であり、作成そのものは行いません。
問11	答え 4 世界中の国と仲良くするため	日本国憲法の平和主義は、二度と戦争の苦しみを繰り返さないという誓いから生まれました。戦争を放棄することで、世界の人々と平和に暮らすことを目的としています。
問12	答え 4 新しく法律を作ったり、国の予算を話し合っ て決めたりする	国会は、国の法律を作ったり、何にどれくらいお金を使うかという予算を話し合っ て決定したりする役割を持っています。内閣総理大臣を指名したり、外国との約束である条約を承認 したりするのも国会の大切な仕事です。裁判を行うのは裁判所の役割であり、国会の仕事と は区別されています。
問13	答え 4 日本国憲法	1946年11月3日に公布され、1947年5月3日に施行された、日本の基本となる憲法は日本国憲法です。
問14	答え 1 内閣総理大臣	内閣総理大臣は内閣の長として、政治全体を指揮する重要な役割を担っています。他の国務大臣を任命したり、会議をまとめたりする力を持っており、国の行政の最高責任者として活動しています。
問15	答え 1 内閣総理大臣	内閣総理大臣は内閣のリーダーであり、国の政治を進める行政のトップです。各省庁をまとめる国務大臣を任命するのも内閣総理大臣の重要な役割です。
問16	答え 2 核兵器を輸出しない	非核三原則は「もたない、つぐらない、もちこませない」の3つであり、「輸出しない」はふくまれません。
問17	答え 1 国民の新しい意見を政治に反映させるため	政治に対して国民がどのように考えているかを確かめるため、任期の途中で衆議院を解散し、総選挙を行うことで、国民の声を新しい政治に届ける機会を作っています。解散は、国会が今の方針でよいのかを国民に問いかける大切な役割を持っています。
問18	答え 2 基本的人権の尊重	人が生まれながらにして持っている、人間らしく生きる権利を保障することを基本的人権の尊重といいます。

答え合わせ・解説 No.3

問1	答え 2 参政権	選挙で代表を選ぶなど、政治に参加する権利のことを参政権といいます。
問2	答え 3 政治を指揮するチームを作るため	内閣総理大臣は、国の政治を円滑に進めるために、協力して行政を行う専門の担当者である「国務大臣」を選んでチーム（内閣）を組織します。一人で全てを行うのではなく、大臣たちをまとめ上げることで政治の責任を果たしています。
問3	答え 2 子どもの権利条約	すべての子どもの人権を保障するために国際連合で採択され、日本も承認している条約を「子どもの権利条約」といいます。
問4	答え 4 みんなで話し合い、多数決で方針を決めること	国会は、国民から選ばれた代表が集まって、国の政治の方針について意見を交わし、最後は多数決で物事を決定する大切な機関です。特定の個人だけで決めるのではなく、話し合いを通じて決めることが民主政治の基本となっています。
問5	答え 4 三権分立	国の政治の役割を三つに分けることで、一つの機関に力が集中することを防ぎ、お互いに監視し合えるようにする大切な仕組みのことです。
問6	答え 2 基本的人権の尊重	人が生まれながらにして持っている、人間らしく生きる権利を保障することを基本的人権の尊重といいます。
問7	答え 4 参議院	参議院は任期が6年と決められており、衆議院のような解散という仕組みがありません。これにより、じっくりと時間をかけて慎重に話し合いや法律の検討ができるようになっています。
問8	答え 4 憲法や法律	裁判所は、個人の意見や評判ではなく、憲法や法律にもとづいて公正に判断を行います。
問9	答え 3 非核三原則	核兵器を「もたない、つぐらない、もちこませない」という日本の基本方針を非核三原則といいます。
問10	答え 4 慎重に時間をかけて審議する役割	参議院は任期が長く解散がないため、その時々世論に大きく左右されすぎず、長い目で見て国にとって本当に良いことなのかを落ち着いて考える「良識の府」としての役割が期待されています。
問11	答え 3 国民	日本国憲法の大きな柱の一つである「国民主権」は、国をどうするかを決める最終的な権利が国民にあるという考え方です。日本が民主的な社会であるための最も大切な原則です。
問12	答え 3 国民の義務	日本国憲法で定められた、国民が守るべき3つの義務を「国民の義務」といいます。
問13	答え 1 国務大臣	内閣総理大臣によって任命された国務大臣は、文部科学省や外務省といった各省庁の責任者として、その分野の政治を動かす大切な役割を担っています。
問14	答え 2 基本的人権の尊重	「基本的人権の尊重」とは、誰もが生まれながらにして持っている、自分らしく幸せに生きる権利（基本的人権）を大切にすることです。国民主権、平和主義と並ぶ、日本国憲法の三原則の一つです。
問15	答え 2 人が生まれながらにして持っている、人間らしく生きる権利	基本的人権は、人が生まれながらにして持っている、人間らしく生きるための大切な権利です。
問16	答え 4 さまざまな施設をつくったり、災害時の救援や復興のために働いたりすること	地方自治体は、住民の願いをもとに施設をつくったり、災害が起きたときの救援や復興のために働いたりします。
問17	答え 4 国の仕事の計画を立てる役割を内閣が担っているから	内閣は行政（ぎょうせい）を担当しており、どのような政策を行い、どれだけのお金が必要かを詳細に判断して予算案を作ります。国会は、その予算案の内容が適切かどうかを国民の代表としてチェックし、最終的に決定することで、政治のバランスを保っています。

問1 内閣が「閣議」を開いて話し合いを行う一番の目的は何ですか。

1. 国民全員の意見を直接聞くため 2. 裁判官の判決の内容を決めるため 3. 国会で使う予算の使い方をテストするため 4. 内閣として一致した決定を行うため

問2 国の平和と安全を守るための機関としてつくられた組織は何ですか。

1. 警察庁 2. 海上保安庁 3. 消防庁 4. 自衛隊

問3 日本の基本となる憲法である「日本国憲法」が、実際に効力をもつようになった（施行された）日はいつですか。

1. 1947年5月3日 2. 1950年6月25日 3. 1946年11月3日 4. 1945年8月15日

問4 国会の二つの院のうち、任期が4年で、途中で解散されることがあるのはどちらですか。

1. 衆議院 2. 内閣府 3. 最高裁判所 4. 参議院

問5 国際連合で採択された、すべての子どもの人権を保障するための条約で、日本も承認しているものを何とといいますか。

1. 世界人権宣言 2. 子どもの権利条約 3. 児童福祉法 4. 日本国憲法

問6 日本の政治で、内閣総理大臣に任命されて、それぞれの省庁の仕事を担当する責任者のことを何とといいますか。

1. 国務大臣 2. 知事 3. 最高裁判所長官 4. 国会議員

問7 日本国憲法が「平和主義」を掲げて、戦争をしないと決めているのはなぜですか。

1. 新しい兵器を作るため 2. 外国の領土を広げるため 3. 軍隊を強くするため 4. 世界中の国と仲良くするため

問8 天皇が憲法に定められた仕事を行うことを何とといいますか。

1. 政治参加 2. 国事行為 3. 閣議決定 4. 国会審議

問9 国会が予算案を決定する前に、内閣が予算案を作成して国会に提出するには、どのような理由があるのでしょうか。

1. 国会にはお金の計算をする機械がないから 2. 法律を作るのは内閣の仕事だから 3. 内閣だけが全国の税金を集めているから 4. 国の仕事の計画を立てる役割を内閣が担っているから

問10 日本国憲法において、天皇は国や国民のまとまりの何であると定められていますか。

1. 支配者 2. 象徴 3. 首長 4. 代表

問11 日本国憲法において、天皇の政治に関する権限について正しく説明しているものはどれですか。

1. 政治に関するすべての権限をもつ。 2. 裁判をやりなおす権限をもつ。 3. 政治に関する権限をもたない。 4. 法律を自由につくる権限をもつ。

問12 すべての人が人間らしく幸せに生きる権利を大切にすることを、日本国憲法の三原則の一つで何とといいますか。

1. 義務教育の徹底 2. 基本的人権の尊重 3. 平和主義 4. 国民主権

問13 国会が国の政治において、もっとも大切にしていることは次のうちどれですか。

1. 国の大臣たちだけで法律を作ること 2. 国会以外の機関が考えたことをそのまま認めること 3. 外国との条約を一人で決めること 4. みんなで話し合い、多数決で方針を決めること

問14 日本国憲法では、国の政治を決める力は誰にあると決められていますか。

1. 国会議員 2. 天皇 3. 国民 4. 総理大臣

問15 核兵器を「もたない、つぐらない、もちこませない」という、日本の基本方針を何とといいますか。

1. 安全保障条約 2. 平和主義 3. 非核三原則 4. 専守防衛

問16 国の大切な政策を決めるときに、内閣総理大臣が各省庁の責任者である国務大臣と集まって話し合う会議のことを何とといいますか。

1. 地方自治体 2. 最高裁判所 3. 閣議 4. 国会

問17 天皇が国事行為を行うとき、だれの助言と承認が必要ですか。

1. 内閣 2. 都道府県知事 3. 裁判所 4. 国会

問18 裁判所が、争いごとや犯罪を解決するときに、判断の基準とするものは何ですか。

1. 外国のきまり 2. ニュースの評判 3. 個人の意見 4. 憲法や法律

答え合わせ・解説 No.4

問1	答え 4 内閣として一致した決定を行うため	内閣は行政の仕事を行うチームのような存在です。メンバーである大臣たちがバラバラな考えで動かないように、閣議を通じて内閣としての意見を一つにまとめ、国の方針を決定することが大切なのです。
問2	答え 4 自衛隊	国の平和と安全を守るための機関としてつくられた組織を「自衛隊」といいます。
問3	答え 1 1947年5月3日	日本国憲法は、1946年11月3日に公布（発表）され、翌年の1947年5月3日に施行（スタート）されました。
問4	答え 1 衆議院	衆議院は国民の意見をより早く反映させるため、任期が4年と定められており、内閣総理大臣の判断などによって任期の途中で解散されることがあります。一方、参議院には解散がなく、任期は6年と決まっています。
問5	答え 2 子どもの権利条約	すべての子どもの人権を保障するために国際連合で採択され、日本も承認している条約を「子どもの権利条約」といいます。
問6	答え 1 国務大臣	内閣総理大臣によって任命された国務大臣は、文部科学省や外務省といった各省庁の責任者として、その分野の政治を動かす大切な役割を担っています。
問7	答え 4 世界中の国と仲良くするため	日本国憲法の平和主義は、二度と戦争の苦しみを繰り返さないという誓いから生まれました。戦争を放棄することで、世界の人々と平和に暮らすことを目的としています。
問8	答え 2 国事行為	天皇が憲法に定められた仕事を行うことを「国事行為」といいます。
問9	答え 4 国の仕事の計画を立てる役割を内閣が担っているから	内閣は行政（ぎょうせい）を担当しており、どのような政策を行い、どれだけのお金が必要かを詳細に判断して予算案を作ります。国会は、その予算案の内容が適切かどうかを国民の代表としてチェックし、最終的に決定することで、政治のバランスを保っています。
問10	答え 2 象徴	日本国憲法では、天皇は国や国民のまとまりの「象徴」と定められています。
問11	答え 3 政治に関する権限をもたない。	日本国憲法では、天皇は政治に関する権限をもたないと定められています。
問12	答え 2 基本的人権の尊重	「基本的人権の尊重」とは、誰もが生まれながらにして持っている、自分らしく幸せに生きる権利（基本的人権）を大切にすることです。国民主権、平和主義と並ぶ、日本国憲法の三原則の一つです。
問13	答え 4 みんなで話し合い、多数決で方針を決めること	国会は、国民から選ばれた代表が集まって、国の政治の方針について意見を交わし、最後は多数決で物事を決定する大切な機関です。特定の個人だけで決めるのではなく、話し合いを通じて決めることが民主政治の基本となっています。
問14	答え 3 国民	日本国憲法の大きな柱の一つである「国民主権」は、国をどうするかを決める最終的な権利が国民にあるという考え方です。日本が民主的な社会であるための最も大切な原則です。
問15	答え 3 非核三原則	核兵器を「もたない、つぐらない、もちこませない」という日本の基本方針を非核三原則といっています。
問16	答え 3 閣議	内閣が国の進むべき道や大切な決定を行うための会議です。内閣総理大臣と各省庁のトップである国務大臣が一堂に会することで、内閣としてまとまった意見を決定する役割を持っています。
問17	答え 1 内閣	天皇が国事行為を行うには、内閣の助言と承認が必要であると憲法に定められています。
問18	答え 4 憲法や法律	裁判所は、個人の意見や評判ではなく、憲法や法律にもとづいて公正に判断を行います。

問1 都道府県や市（区）町村のことで、地域に住む住民の願いをとり入れて、さまざまな活動を行う組織を何といいますか。

1. 地方自治体 2. 国会 3. 内閣 4. 裁判所

問2 日本国憲法において、天皇は国や国民のまとまりの何であると定められていますか。

1. 支配者 2. 象徴 3. 首長 4. 代表

問3 一般の国民が「裁判員」に選ばれて、裁判に関わる制度のことを何といいますか。

1. 選挙制度 2. 司法面会制度 3. 国民投票制度 4. 裁判員制度

問4 日本国憲法で定められた「国民の義務」にふくまれるものはどれですか。

1. 裁判に参加する義務 2. 外国の言葉を勉強する義務 3. ボランティア活動をする義務 4. 子どもに教育を受けさせる義務

問5 国の政治のあり方を決める権利は私たち国民にあるという、日本国憲法の3つの原則の1つは何ですか。

1. 平和主義 2. 三権分立 3. 基本的人権の尊重 4. 国民主権

問6 国会が国の政治において、もっとも大切にしていることは次のうちどれですか。

1. 国の大臣たちだけで法律を作ること 2. 国会以外の機関が考えたことをそのまま認めること 3. 外国との条約を一人で決めること 4. みんなで話し合い、多数決で方針を決めること

問7 国が使うお金の使い方を計画した「予算案」を、実際に作成する仕事を担当しているのはどこですか。

1. 内閣 2. 都道府県知事 3. 裁判所 4. 国会

問8 国会が予算案を決定する前に、内閣が予算案を作成して国会に提出するには、どのような理由があるのでしょうか。

1. 国会にはお金の計算をする機械がないから 2. 法律を作るのは内閣の仕事だから 3. 内閣だけが全国の税金を集めているから 4. 国の仕事の計画を立てる役割を内閣が担っているから

問9 日本の基本となる憲法である「日本国憲法」が、実際に効力をもつようになった（施行された）日はいつですか。

1. 1947年5月3日 2. 1950年6月25日 3. 1946年11月3日 4. 1945年8月15日

問10 日本の政治で、内閣総理大臣に任命されて、それぞれの省庁の仕事を担当する責任者のことを何といいますか。

1. 国務大臣 2. 知事 3. 最高裁判所長官 4. 国会議員

問11 衆議院が解散されたとき、新しく議員を選ぶために行われる選挙のことを何といいますか。

1. 住民投票 2. 地方選挙 3. 総選挙 4. 補欠選挙

問12 争いごとや犯罪がおこったときに、憲法や法律にもとづいて、公正に判断し解決する国の機関はどこですか。

1. 国会 2. 裁判所 3. 警察署 4. 内閣

問13 内閣総理大臣が内閣を組織するとき、他の国務大臣を任命する役割があるのはなぜですか。

1. 法律を作って裁判をするため 2. 国会議員全員の意見をまとめるため 3. 政治を指揮するチームを作るため 4. 国民から直接えらばれる必要があるため

問14 参議院は、衆議院と比べてどのような役割を期待されて作られた組織ですか。

1. 解散を命じて選挙を行う役割 2. 急いで決断を下す役割 3. 法律を自分たちだけで作る役割 4. 慎重に時間をかけて審議する役割

問15 内閣が国の政治を進める中心となって活動するとき、その最高責任者となるのは誰ですか。

1. 内閣総理大臣 2. 衆議院議長 3. 天皇 4. 最高裁判所長官

問16 国の大切な政策を決めるときに、内閣総理大臣が各省庁の責任者である国務大臣と集まって話し合う会議のことを何といいますか。

1. 地方自治体 2. 最高裁判所 3. 閣議 4. 国会

問17 日本の基本方針である「非核三原則」にふくまれないものはどれですか。

1. 核兵器をもちこませない 2. 核兵器を輸出しない 3. 核兵器をつくらない 4. 核兵器をもたない

問18 日本国憲法で定められた、国民が守るべき3つの義務のことを何といいますか。

1. 基本的人権 2. 国民の権利 3. 国民の義務 4. 平和主義

問19 国の平和と安全を守るための機関としてつくられた組織は何ですか。

1. 警察庁 2. 海上保安庁 3. 消防庁 4. 自衛隊

答え合わせ・解説 No.5

問1	答え 1 地方自治体	都道府県や市（区）町村は地方自治体とよばれ、地域に住む住民の願いをとり入れた活動を行います。
問2	答え 2 象徴	日本国憲法では、天皇は国や国民のままとりの「象徴」と定められています。
問3	答え 4 裁判員制度	一般の国民が裁判員として選ばれ、裁判に参加する仕組みを裁判員制度といいます。
問4	答え 4 子どもに教育を受けさせる義務	国民の義務には、子どもに教育を受けさせる義務、働く義務、税金を納める義務の3つがあります。
問5	答え 4 国民主権	国の政治のあり方を決める権利が国民にあるという原則を、国民主権といいます。
問6	答え 4 みんなで話し合い、多数決で方針を決めること	国会は、国民から選ばれた代表が集まって、国の政治の方針について意見を交わし、最後は多数決で物事を決定する大切な機関です。特定の個人だけで決めるのではなく、話し合いを通じて決めることが民主政治の基本となっています。
問7	答え 1 内閣	国が一年間にどのようなことにいくらお金を使うのか、その計画（予算案）を立てる役割は内閣にあります。国会は、内閣から出された予算案を話し合って決定する場所であり、作成そのものは行いません。
問8	答え 4 国の仕事の計画を立てる役割を内閣が担っているから	内閣は行政（ぎょうせい）を担当しており、どのような政策を行い、どれだけのお金が必要かを詳細に判断して予算案を作ります。国会は、その予算案の内容が適切かどうかを国民の代表としてチェックし、最終的に決定することで、政治のバランスを保っています。
問9	答え 1 1947年5月3日	日本国憲法は、1946年11月3日に公布（発表）され、翌年の1947年5月3日に施行（スタート）されました。
問10	答え 1 国務大臣	内閣総理大臣によって任命された国務大臣は、文部科学省や外務省といった各省庁の責任者として、その分野の政治を動かす大切な役割を担っています。
問11	答え 3 総選挙	衆議院の解散によって議員の身分が失われるため、新しい議員を選ぶために全国で行われる選挙を総選挙と呼びます。総選挙の結果によって、国会の勢力図が大きく変わることがあります。
問12	答え 2 裁判所	争いごとや犯罪が起きたときに、憲法や法律にもとづいて公正に判断し解決する機関を裁判所といいます。
問13	答え 3 政治を指揮するチームを作るため	内閣総理大臣は、国の政治を円滑に進めるために、協力して行政を行う専門の担当者である「国務大臣」を選んでチーム（内閣）を組織します。一人で全てを行うのではなく、大臣たちをまとめ上げることで政治の責任を果たしています。
問14	答え 4 慎重に時間をかけて審議する役割	参議院は任期が長く解散がないため、その時々世論に大きく左右されすぎず、長い目で見て国にとって本当に良いことなのかを落ち着いて考える「良識の府」としての役割が期待されています。
問15	答え 1 内閣総理大臣	内閣総理大臣は内閣のリーダーであり、国の政治を進める行政のトップです。各省庁をまとめる国務大臣を任命するのも内閣総理大臣の重要な役割です。
問16	答え 3 閣議	内閣が国の進むべき道や大切な決定を行うための会議です。内閣総理大臣と各省庁のトップである国務大臣が一堂に会することで、内閣としてまとめた意見を決定する役割を持っています。
問17	答え 2 核兵器を輸出しない	非核三原則は「もたない、つぐらない、もちこませない」の3つであり、「輸出しない」はふくまれません。
問18	答え 3 国民の義務	日本国憲法で定められた、国民が守るべき3つの義務を「国民の義務」といいます。
問19	答え 4 自衛隊	国の平和と安全を守るための機関としてつくられた組織を「自衛隊」といいます。